



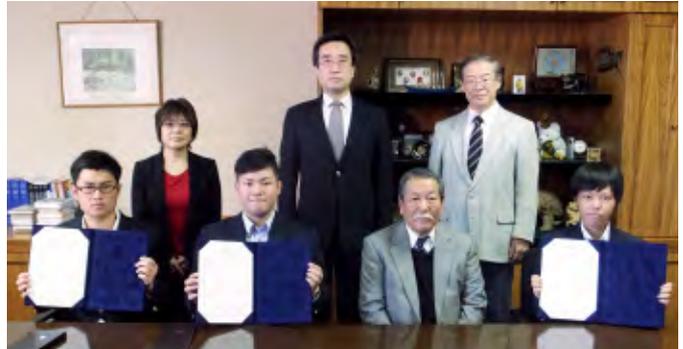
2015 SCP (学生キャンパス副学長) 任命式が行われました

10月6日(火)に「2015 Student Campus President(学生キャンパス副学長)任命式」が行われました。

看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部から、選挙により選出された学生に対し、新川学長からSCP任命状と専用ブレザーネクタイが手渡され、激励の言葉を頂きました。

SCPは、より良い大学づくりのために学生代表が教職員とともに各種プロジェクトの企画・立案を行い実施する、全国でもめずらしい北海道医療大学独自の制度です。SCPの多岐にわたる活動は、全国から大変注目されています。

薬学部・歯学部については、引き続き候補者を募集しており、また活動状況についても、随時、SCPホームページやブログにて報告しております。ぜひともご覧ください。



SCPホームページ <http://scp.hoku-iryu-u.ac.jp/>

第8期SCPよりご挨拶

看護福祉学部

山平 雄貴 (やまひら ゆうき)



学生の交流を 活発にするために

学生の代表として、取り組んでみたいことは多くありますが、特に取り組みたいことが2つあります。

1つ目は、新しい行事を増やしたいということです。具体的には、九十九祭のソフトボールなどのスポーツの行事に加えて、何か学生の皆さん誰でも参加できるような行事を増やすことができればと思っています。

2つ目は、ボランティア活動や部活動などをもっと活発にして、大学全体を盛り上げていきたいです。

最後に、私はSCPのような学生の代表になる経験を今までにしたことがなく、今の時点では力不足であると思いますが、学生の皆さんの意見や要望を大学に伝え、私たち学生の生活がより良いものとなるよう一生懸命頑張りますので、よろしく願い致します。

心理科学部

渡邊 泰羅 (わたなべ たいら)



2期目への決意

私は昨年1年間、第7期SCPとして活動してきました。当初は、私の中でSCPとしての活動方針が定まらず、ただ与えられた活動をしてきました。

しかし1年の任期を終えた今、私の中で、今後のSCPとしての活動方針が見え始め、SCPとしての活動にも強いやりがいを感じています。

そこで、このままSCPを引退するのではなく、SCPとして学んだことや多くの経験を生かし、より発展的で先進的な活動をしたいと思い、2期目の続投を決めました。

第7期SCPの経験を力に、第8期のSCPをリードして行きたいと思っています。

リハビリテーション科学部

日野 里恵 (ひの さとえ)



SCPを 身近な存在に

私はSCPとして、より良い大学を作り上げていくための身近な存在となり、学生のみなさんの意見や要望に耳を傾け、精力的に最後まで責任を持った活動を行っていきたく考えております。

そのためまずはSCPという組織をみなさんに知って頂けるような活動を行いたいです。そして、活動をする上で浮上してくるさまざまな課題にも積極的に取り組み、他の学部のSCPとも解決に向け協力していきます。がむしゃらに頑張りますので、宜しく願い致します。

SCP (学生キャンパス副学長) 活動報告会2015が開催

11月4日(水)、Student Campus President(学生キャンパス副学長)活動報告会が開催されました。

新川学長、黒澤副学長はじめ各学部長や学生部長同席のもと、第6期・第7期のSCPからこれまでの学内外における活動内容について詳細な報告がなされました。

内容報告後は、学長や各先生から活動に対する激励の言葉とともに、今後のSCP活動にかかわる多く貴重な意見をいただきました。

